【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第３区分
【発行日】平成18年6月15日(2006.6.15)

【公開番号】特開2000-103818(P2000-103818A)
【公開日】平成12年4月11日(2000.4.11)
【出願番号】特願平11-263328
【国際特許分類】
Ｃ０８Ｆ 218/08 (2006.01)
Ｃ０７Ｃ 309/08 (2006.01)
Ｃ０７Ｃ 309/12 (2006.01)
Ｃ０８Ｆ 2/38 (2006.01)
Ｃ０８Ｆ 8/12 (2006.01)
Ｃ１１Ｄ 1/12 (2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ０８Ｆ 218/08
Ｃ０７Ｃ 309/08
Ｃ０７Ｃ 309/12
Ｃ０８Ｆ 2/38
Ｃ０８Ｆ 8/12
Ｃ１１Ｄ 1/12

【手続補正書】
【提出日】平成18年4月20日(2006.4.20)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】　２から１８の炭素原子を有する有機酸のビニルエステルのオリゴマーであって、オリゴマー分子の一末端がスルホン酸塩の基で停止しており、そしてビニルエステルが、オリゴマーの全重合モノマー単位に基づいて３０モルパーセントまでのコモノマーと共重合しているオリゴマー。
【請求項２】　ビニルエステルが酢酸ビニルであり、コモノマーがビニルスルホン酸ナトリウム、アクリル酸、ジアリルジメチルアンモニウムクロリドおよび無水マレイン酸からなる群から選択される、請求項１記載のオリゴマー。
【請求項３】　ビニルエステルが酢酸ビニルである、請求項１記載のオリゴマー。
【請求項４】　オリゴマー分子の一末端がスルホン酸塩の基で停止している酢酸ビニルからなる、請求項１記載のオリゴマー。
【請求項５】　数平均分子量が３５０から８０００の範囲にある、請求項１記載のオリゴマー。
【請求項６】　数平均分子量が３５０から８０００の範囲にある、請求項３記載のオリゴマー。
【請求項７】　数平均分子量が３５０から８０００の範囲にある、請求項４記載のオリゴマー。